

かわいけいせき
川池井堰

所在地：洲本市 五色町都志大宮



川池井堰



川池井堰



川池井堰と都志川

川池井堰は、日露和平を導いた幕末の豪商高田屋嘉兵衛が築いた堰で、都志川の流れを止め用水の確保を目的としたものです。

高田屋嘉兵衛が、五色町都志地区の開発に力を注いだ最初の事業でした。川池井堰が完成し、用水の確保が容易になったことで、五色町都志地区の農業等の発展に大きく貢献した。

川池井堰は、昭和6年大干ばつがあった翌年に近代式のダムに改修されました。当時の赴きを残している堰下部の石組みは、今も水をがっしり受け止めています。

【景観の特徴】

自然がつくりだす景観

✓ 歴史がつくりだす景観

生活・文化がつくりだす景観

新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道洲本ICから県道125号線、県道46号線へ。車で約25分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図